

ツインシティ倉見地区 まちづくりニュース

このまちづくりニュースは新幹線新駅の誘致とツインシティのまちづくりの情報をお知らせするものです。

東海道新幹線新駅誘致地区周辺まちづくり連絡協議会の 開催状況についてお知らせします

昨年 11 月に名称を改め、新たにスタートした連絡協議会では、活発な意見交換が行われています。最近の開催状況についてご紹介します。

～協議会の構成について～

東海道新幹線新駅誘致地区周辺まちづくり連絡協議会

《役員会》

協議会全体の取り組みについて検討します

《幹事会》

ブロックの代表が集まって、まちづくりに関する情報を共有し、各ブロックでの取り組みや進め方などを検討します

《ブロック協議会》

各ブロックで情報を共有し、まちづくりについて話し合っています

【町内会】

- ・ 中里上町内会
- ・ 旭町内会
- ・ 入町町内会
- ・ 新町町内会
- ・ 南町町内会
- ・ 西町町内会
- ・ 十二天第二町内会
- ・ 十二天第一町内会
- ・ 桜町下町内会
- ・ 桜町中町内会

【生産組合】

- ・ 旭生産組合
- ・ 中里生産組合
- ・ 上村生産組合
- ・ 中川生産組合
- ・ 倉見生産組合

【地元組織等】

- ・ 行政経験者等
- ・ 倉見商店会
- ・ 倉見共有地の会
- ・ 倉見まちづくり協議会
- ・ 中川まちづくり協議会
- ・ 桜町まちづくり対策委員会

事務局：寒川町倉見拠点づくり課

平成30年度 第2回幹事会

平成31年2月13日（水）に北部文化福祉会館で開催されました。

おもな議題 今後の進め方について

～2月13日の幹事会資料より～

倉見地区まちづくり取り組みスケジュール案

	短期スパン	中・長期スパン
新駅設置	●JRへの要望活動	●リニア品川・名古屋間部分開業 (最速の新駅検討時期) ←…………… 前向き発言 ……………→ 新駅実現へ ●リニア全線開業 (最速の新駅判断時期)
地元合意	●地元理解の再スタート ・“協力者”づくり ・次世代層の掘り起こし ・まちづくりへの理解拡大 ●地元組織の再編 ・周辺地区の理解拡大 ●地区の将来像の検討 ●地権者会の立ち上げ、計画検討	●区域設定 ●土地利用方針設定 (用途・地区計画の考え方) ●地区の将来像の決定 ●まちづくり案の策定 ●地区計画素案作成・SDGs施策との関連づけ (まちづくりルール検討) ●地区の将来像の共有 ●都市施設計画の具体化 ←…… 都市計画手続き ……………→
関係機関調整	●道路配置調整 ●区域・土地利用計画調整 ●スケジュールの共有・事業性の検討 ●県都市計画課・都市整備課相談	●県都市計画課調整 ●国相談 → ●国調整

市街化区域編入等と計画的市街地整備の熟度の目安項目
①地権者組織
②市街化編入同意状況
③土地利用の方向性
④整備手法
⑤土地利用計画
(※⑥事業に対する同意状況)

都市計画手続きに必要な確認、協議、調整事項

事務局から取り組みスケジュール案をお示ししました。「いつまでに何をしなければならないか」「**取り組みの現在位置**」等の目安を把握していただくものです。

まずは、短期的な取り組みとして、土地利用の具体化に向けて「**どういった“まち”にしていくか**」と**いう全体イメージが共有できる地区の将来像の検討**に取りかかる段階と、とらえています。

今後は、まちづくりの仕組みなど検討に必要な情報をお伝えし、協議会を通じて理解を深めていただきたいと考えています。地権者ご自身だけでなく、ご家族等を含めた**多世代でのご意見を広くいただけるよう、ご参加をお願いします。**(※点線で囲まれた部分)

その他について

～(仮称)ツインシティ橋の現況について～

現在、神奈川県では、倉見大神線の未決定な路線部分について決定していくため、公共交通のあり方を含めた検討を行っています。

～土地利用の考え方について～

今後は皆さまと新駅周辺整備検討区域内(約24ヘクタール)で区域(ゾーン)ごとの土地利用の方向性を検討し、進捗に応じてJR東海から助言等を求めていきたいと考えています。

平成30年度 第2回役員会

平成31年3月25日（月）に倉見地域集会所で開催されました。

おもな議題 **30年度事業報告及び決算報告案、31年度事業計画案及び予算案の確認**
新年度幹事会に向けた調整
町と県の土地利用の方向性の検討状況 など

平成31年度 第1回幹事会

平成31年4月18日（木）に倉見地域集会所で開催されました。



おもな議題 **30年度事業報告及び決算の承認**
31年度事業計画及び予算の承認
倉見地区まちづくりの状況
新駅誘致の取り組み状況
意見交換 など

※各開催時でのご意見等は裏面をご覧ください。

～今後の取り組みにあたり～

※会議における岩田会長の発言から抜粋

○昨年11月に、この会は再スタートしました。会の名称は変更しましたが設立の趣旨や目的などは変わりません。協議会の主人公は新駅誘致地区周辺のまちづくり検討をしている区域内のお住まいの方々であり、土地を持っている私たち会員です。

○この会は私たちが、**まちづくりについて調査、研究、検討することが目的であり、会員による、会員のための会だと思えます。**行政はまちづくりの必要性を伝え、進めていくことは当然のことですが、我々はその判断をするまでの情報を得られていないと思います。会員の皆さんにいろいろ情報提供して、勉強していただいて、それぞれがまちづくりについて賛成、反対など正しい判断ができるようにしていくことが協議会の目的だと思います。いい意味で前に進んでいくような運営に努めたいと思います。

○**今後はブロック協議会を開催していただきたい。そこで家族が加わったり、若者のブロックがあってもいい。大勢が集まった中で話を聞き、協議できる場が必要です。**

～会議での意見交換～

幹事：**JR東海の回答に変化があったことは、光明が見え出してきた。**青写真などを出せばいろいろ反応が出てくるかもしれない。

事務局：新駅ができれば東京や静岡への移動時間が短縮され、通勤なども便利になると考えます。使い方にもいろいろな可能性が出てくる中で**この地区と、どうやってマッチング**させるか検討してまいります。

幹事：**もっとはっきりした図面を出していったほうがいい。**

事務局：**皆さまとの合意形成の過程によってつくられていきます。**状況を見ながら慎重に取り組んでまいります。

幹事：少子高齢化、人口減少が進む中、魅力あるまちをつくらなければいけない。**みんなが納得できる計画をつくる上で、まちの骨格がどうあるべきかを考える必要がある。**

事務局：**検討区域(約24ヘクタール)内の土地利用の方向性をもう少し具体化した段階で皆さまにご提示できるよう、**現在は県と協議をしているところです。土地利用の意図を皆さまにご理解いただいた上で、しっかりとしたご議論をしていただければと思っています。

幹事：相鉄いずみ野線の延伸の情報を教えてほしい。

事務局：湘南台駅から慶應義塾大学までの約3キロ区間を先行して検討をしています。

幹事：**幹事を対象とした講演会などを行ってもいい**のではないかと。まちづくりの話は専門用語が多くて分かりにくい場合もあるので分かりやすい内容に配慮してほしい。

事務局：**講師等を含めて題材を検討してまいります。**

幹事：最終的な合意には**地権者だけでなく後継者となる次世代の人や若い人の意見も入れていくべき。**若者層の掘り起こしが、これからは大切になる。互いの年代の考えを知ってもらうこともいい。次世代のリーダーを育てていくべきだ。

事務局：長期にわたる事業には**地権者ご自身だけでなく、ご家族や若い方々の意見を聴いていく必要があると考えています**ので、ご協力をお願いします。

引き続き、協議会の活動に対する皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

【 まちづくりに関するご意見をお寄せ下さい 】

まちづくりに関するご質問・ご意見等がございましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。担当の職員がご自宅にお伺いするなどし、説明をさせていただきます。

〒253-0196 神奈川県高座郡寒川町宮山165番地

寒川町 拠点づくり部 倉見拠点づくり課

TEL：0467-74-1111（内線741） FAX：0467-74-2833

ホームページ：<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp>

※ホームページ上の「メールフォームによるお問い合わせ」から、メールでのお問い合わせも可能です。